



わわわとは、県内の大学生による、日本人学生と留学生の大きな交流イベントです！気になるテーマについて、いろんな角度から考え、いろんな価値観に触れながら、みんなで語り合ってみませんか？討論の他にも、レクリエーションなど楽しいイベントでいっぱいです！静岡県内の大学に通う方なら、留学生でも日本人学生でも大歓迎！ぜひみんなで盛り上がりましょう！(^o^)

日時：12月8日(土)～9日(日)

場所：焼津青少年の家（〒425-0041 静岡県焼津市石津2259-408
TEL (054) 624-4675）

参加費：2000円

応募締切：11月16日(金)

申込方法：wa_wa_wa_x@yahoo.co.jp にメール

または申し込み用紙をお近くのわわわスタッフor各大学窓口まで！

※メールでの申込の方は、件名に「わわわ申込」、また本文には申込書と同じ情報を書いて、送信をお願いします。

※アクセスについては、浜松方面からの参加者は静岡大学浜松キャンパスから、静岡方面からの参加者は静岡駅からバスが出ます。

静岡、浜松からのバスに乗らない参加者は、JRまたはバスをご利用ください。

わわわスタッフ一同、多数の応募をお待ちしています！

話つ輪つ和つ2012 ★ 参加申込書

氏名	フリガナ	バスに ①静岡から乗る ②浜松から乗る ③乗らない	
	漢字/アルファベット		
学校名	出身地	電話番号	
メールアドレス	男・女		
生年月日(傷害保険加入用)	年	月	日
参加希望の話題を裏面から選んで 3つ番号を書いてください。	第1希望	第2希望	第3希望

キリトリ



アカウント名

@wawawa_2012

followお願いします(^_^))



左記のメールアドレスのQRコードです！

携帯でかざしてラクラク申込～♪

※かざして携帯画面に表示されたメールアドレスを選択してメールをするだけ！

お問い合わせ

分からないことや質問などがあるかたは、

上記のメールアドレス または お近くのわわわスタッフ まで

お気軽に相談してください(^^)

① 「はたらく」ってなに？？

(討論リーダー) 坂井 彩菜

「はたらく」は「_____」。おそらく、ここにいるひとりひとりが考へている「」の中身は違うと思います。何のために働くのか、どう働きたいのか。出世したい、金持ちになりたい、ぶっちゃけ働きたくない、そもそも働くつてどういうこと？そんな自分の考へる「はたらく」を、皆と共有しませんか。意外な職業観をもった仲間と会えるかもしれません。社会人への登竜門「シーカツ」についても話してみたいと思います。あなたの職業観が変わること間違いなし！？大学生の視点から見た「はたらく」について、徹底討論します！

② 静岡を世界に自慢しよう！

(討論リーダー) 佐藤 勝征

私たちが住む静岡には、いろんな地域や国から来た人たちがたくさんいる。でも、私たちの日常を思い返すと、静岡ならではのものや他の地域の文化などを深く考へたことはないと思う。せっかく静岡にいるのに静岡を語れないまま静岡を離れるのはもったいない！そこで、静岡を紹介する仮広告代理店を立ち上げ、他の地域にはない静岡の文化をみんなでfeatureしよう！参加者それぞれの文化と比較することで、静岡の特徴を引き出していこう。討論の最後には、他の地域や國の人たちが静岡に来たくなるような広告を完成させよう！

③ 大人のススメ

(討論リーダー) 川原 瑠莉

成人を迎えた人も、これから迎える人も、それぞれいると思いますが、みなさんは自分自身を「大人」だと思いますか？一人暮らしをしていたら、お金を稼いでいたら、選挙権を得ていたら、「大人」と言えるのでしょうか。そもそも「大人」とは何かを考えてみると、自分が思っていた大人像と現実がなんとなく違う気がするよう…。国ごとに、人ごとに、捉え方がさまざまな「大人」をテーマに、自分たちの過去現在未来も含め、大人と子どものボーダーラインである大学生という立場で、自由に話し合ってみませんか？

④ 外見力と私達

(討論リーダー) エイニンブイン アウン

中身と外見力は表裏一体なのです。外見に私たちの性質や価値観が表れているのです。だからこそ、私たちは外見を重視しなければなりません。初対面の人を知るのには、外見の情報しかないし、その第一印象を容易に変えることはできません。競争が激しい現時代では、どこの場面でも勝負を決めるのはただ2,3分ほどの短時間です。私たちのこれから的人生にとって、ますます重要となる「外見力」をどうマネジメントすればいいのでしょうか！場面によって自分をどう表現すればいいのでしょうか！豊かな外見力の工夫を皆で熱く語りましょう！

⑤ 可愛い男子とカッコいい女子！？

(討論リーダー) 昆布谷 祐希

私のチームでは「ジェンダー」を取り上げます。「男はこうあるべきだ！」、「女はそんなことしちゃダメ！」こんなセリフを耳にしたことはありませんか？日常生活を送るなかで、男(女)であることに窮屈な思いをしている人は少なくないのでは？性別に対するバイアス(偏見)はまだ日本をはじめ、アジア諸国においては根強いものです。こういった性に対する偏見は、職業選択や学校教育の場において差別を生み出します。「男だから…」「女だから…」を理由に本当に自分がやりたいことを諦めたりしていませんか？今、るべき「男女平等社会」とは？皆さんで一緒に考えていきましょう！

⑥ マナーから異文化をマナぼう！！

(討論リーダー) 松浦はるな

正座がNG？？人前で鼻をするのはマナー違反？？トイレのドアをノックするのは失礼？？日ごろマナーなんか気にしていないけど、海外へ行ったとき、海外の友だちと話すとき、これがこのマナーなんだ！！って驚くことはいっぱい！！話し合ううちに、「これが当たり前！」そんなふうに思っているあなたの常識が覆されるかも？！

あなたの国、町、家族、友人…etcでのマナーを、とことん語りつくそう！！

⑦ これからの平和の話をしよう

(討論リーダー) 坂東 聖子

日本人の私にとっては、なんだか身近じゃない戦争とか軍の話題。だけど、世界のみんなは感覚が違うかも。このイベントで、さまざまな国の色んな視覚から見る「戦争」「平和」に触れてみませんか？みんなの国では戦争とか平和ってどんな風に習うのかな？戦争・平和のイメージって育ってきた国の教育、政治制度によってもきっといろいろだと思います！自分と違ったみんなの見方で、世界を見る目が変わるかも！？さあ、これからの平和の話をしよう！(話し合った内容は、来年1月の国連軍縮会議での報告内容の一部となる予定です。)

⑧ 大学生、新視角で見る！

(討論リーダー) 張 德旭

皆さん、今の大学での生活はどうですか？大学生活で、楽しい事も悩みもきっといっぱいあると思います。このイベントで色々な国の人と一緒に、大学生について話してみませんか？違う環境で育ってきた学生が、静岡の大学でどのように大学生活を過ごしているか、気になりませんか？ここでは、違う国、違う価値観の大学生と、その生活について話し合いながら、お互いの過ごし方や考え方がわかります！自分も思いつかなかった考え方や視点に驚くはず！大学生を充実させたい皆さん、ぜひ一緒に話し合いましょう！